

研究課題名	麻酔中の危機的出血における当院の対応についての振り返り研究
試料・情報の利用目的・ 利用方法（他機関へ提 供する場合その方法）	手術においては、時に予期せぬ出血が見られることがあります。当院の症例でもそれが認められていますが、術後について有意事項を認めていません。これについて、そのプロセスやチームとしての動きを研究いたします。
研究対象者	2025年、当院手術にて、予期せぬ大量出血を認めた症例
利用又は提供する試 料・情報の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させていただきたく思います。 診療情報：年齢、性別、既往、手術を受けた科、手術における出血量、使用薬物、術後転機
研究予定期間	機関の長の実施許可日 ～ 2026 年 2 月 28 日
試料・情報の取得方法	術中麻酔記録からデータを抽出します
試料・情報を利用する者 の範囲	当院
試料・情報の管理について 責任を有する者の氏名又 は機関の名称	泉大津急性期メディカルセンター 麻酔科 榎木圭介
研究に協力したくない場合	研究への試料・情報の利用についてご同意いただけない場合は下記お問い合わせ先までお申し出ください。不同意の場合でも診療に不利益になることはございません。
利益相反について	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問合せ先	泉大津急性期メディカルセンター 麻酔科 氏名：榎木圭介 〒595-0031 大阪府泉大津市我孫子 97 番 1 Tel：0570-02-1199